

内容	<p>「ネイチャーゲームをすると人と自然が仲良しになります。」 ネイチャーゲームは1979年に米国のナチュラリスト、ジョセフ・コーネル氏により発表された活動です。みる・きく・触る・かぐなど私たちひとり一人が持っている感覚を使って、自然を楽しみ、自然と仲良くなるプログラムです。</p>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の美しさやおもしろさを発見する。 ・自然や他者への共感や思いやりを生む。 ・自然や環境への理解を深める。 ・いのちを大切にすることを育む。
学習効果	<p>自然や他者への共感や思いやり、自然の美しさや面白さ、不思議さの発見、いのちを大切にすることを育む。</p>
関連教科	<p>生活科、理科、道徳、学活、クラブ活動、キャンプ活動など</p>
対象学年	<p>全学年</p>
対象人数	<p>1人の指導員につき40人ぐらいまで</p>
場所	<p>校庭、公園、体験館、教室、キャンプ場など</p>
時期	<p>オールシーズン可能です。</p>
進め方	<p>例「フィールドビンゴ」 1. ビンゴカードを配り、ルールを説明します。 2. ビンゴカードに書かれている自然の宝ものを見る、触る、匂いを嗅ぐなどの感覚を使って探します。 3. 集合して、どんなものを見つけたか紹介したり、感じたことを分かちあいます。</p> <p>その他に対象学年や目的に応じた内容を相談の上、ゲーム数や時間を決めていきます。 代表的なゲームを例に挙げました。 (「森の色あわせ」「音いくつ」「宝さがし」「木の鼓動」「森の美術館」「裸足で歩こう」「動物交差点」など多数のゲームがあります。)</p>

<p>ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感覚をとぎすます。 ・観察力を高める。 ・自然からの発想を得る。
<p>道具・材料</p>	<p>フィールドビンゴカード(人数分)、筆記具(人数分)、ゲームによってその他にバンダナ。</p>
<p>所要時間</p>	<p>1ゲームにつき20～30分程度</p>
<p>経費</p>	<p>半日5,000円×1人程度 交通費 実費 材料費 カード代など実費 計 10,000円程度</p>
<p>森のせしめ 氏名・団体名</p>	<p>三重県シェアリングネイチャー協会 理事長 冬柴 豊</p>

